

BRIESE focus DAS SYSTEM

Um den gewünschten Lichtcharakter bei einer Aufnahme zu erreichen, ist die Geometrie und der Durchmesser der Reflektoren ausschlaggebender Faktor für die Auswahl der Lichtquellen.

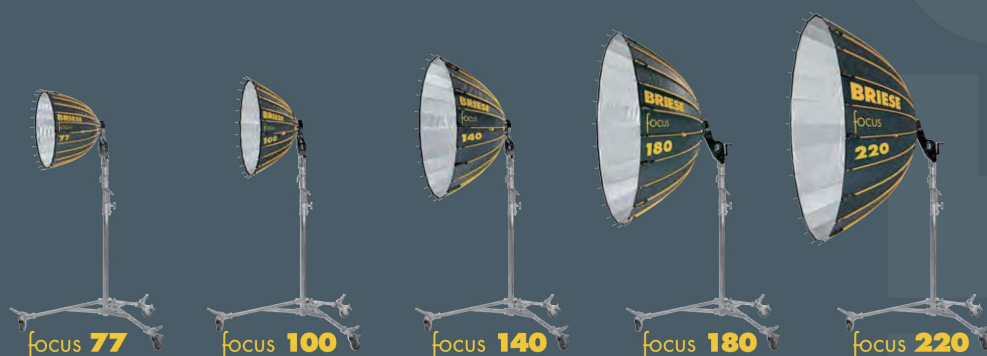
Das **BRIESE focus** System ist modular aufgebaut. Durch Kombination und Ergänzung einzelner Komponenten dieses Baukasten-Systems ist jeder Lichtcharakter realisierbar.

Zubehör wie Diffusoren, Masken, Folien- und Glas-Farbfiler (dichroitisch) schaffen neue Möglichkeiten und erweitern das Spektrum der Kreativität.

In order to achieve the desired lighting characteristics, the geometry and diameter of the reflectors are decisive factors when selecting the light source.

The **BRIESE focus** system is modular in design. By combining and adding individual components, this modular system can achieve any lighting characteristics.

Accessories such as diffusers, masks, colored gels and colored glass (dichroic) filters offer new possibilities and unsurpassed creativity.



Die **BRIESE focus** Reflektoren sind in sieben Durchmessern von 44 bis 330 cm lieferbar und ausrüstbar mit:

BLITZLICHT TAGESLICHT HEISSLICHT

The **BRIESE focus** reflectors are available in seven diameters ranging from 44 to 330 cm and usable with:

FLASHLIGHT DAYLIGHT HOTLIGHT

タングステン BRIESE LIGHT 取扱説明書 ご使用前に必ずお読みください



http://www.arc-system.co.jp/dl/briese_tungsten.pdf
※ QRコードを読み込むにはQRコード用のアプリが必要となります。

JAPAN
ARC·SYSTEM

目 次

◆ 注意事項	—————	P3
◆ タングステン ランプヘッドのセット内容		
E-focus セット内容	—————	P4
◆ BRIESE 組立方法（手動編）	—————	P5
◆ BRIESE 組立方法（自動編）	—————	P11
◆ リモコンの操作方法	—————	P19
◆ E-focus の AC コードの使用方法	—————	P21
◆ ディフューザーの取り付け方法	—————	P22
◆ エッグクレートの取り付け方法	—————	P24
◆ リフレクターの閉じ方（77・100・140）	———	P26
◆ リフレクターの閉じ方（180・220）	—————	P27

注意事項

- ★ BRIESE LIGHT は繊細で壊れやすい機材です。
- ★ 必ずアースを接続してください。
(アースを接続しないと故障の原因となります。)
- ★ BRIESE LIGHT は使用環境温度に敏感なライトです。
ランプソケットに温度センサーが付いているため、
熱がこもっている場所では安全の為に消灯する場合があります。
- ★ ライトの振り角度は 上 60° 下 60° までと致します。
- ★ 部品が多数ありますので、紛失に注意してください。

取扱には十分ご注意ください。

タングステンランプヘッド セット内容

タングステン ランプヘッド	てぶくろ	パイレックスシェル タングステン用	カウンターリフレクタ タングステン用
			

E-focus セット内容

E-focus	リモートコントローラー	充電用入力コード	スイッチング リング	緊急ACコード
				

タングステン BRIESE 組立方法 (手動編)

BRIESE の組立 (手動編)

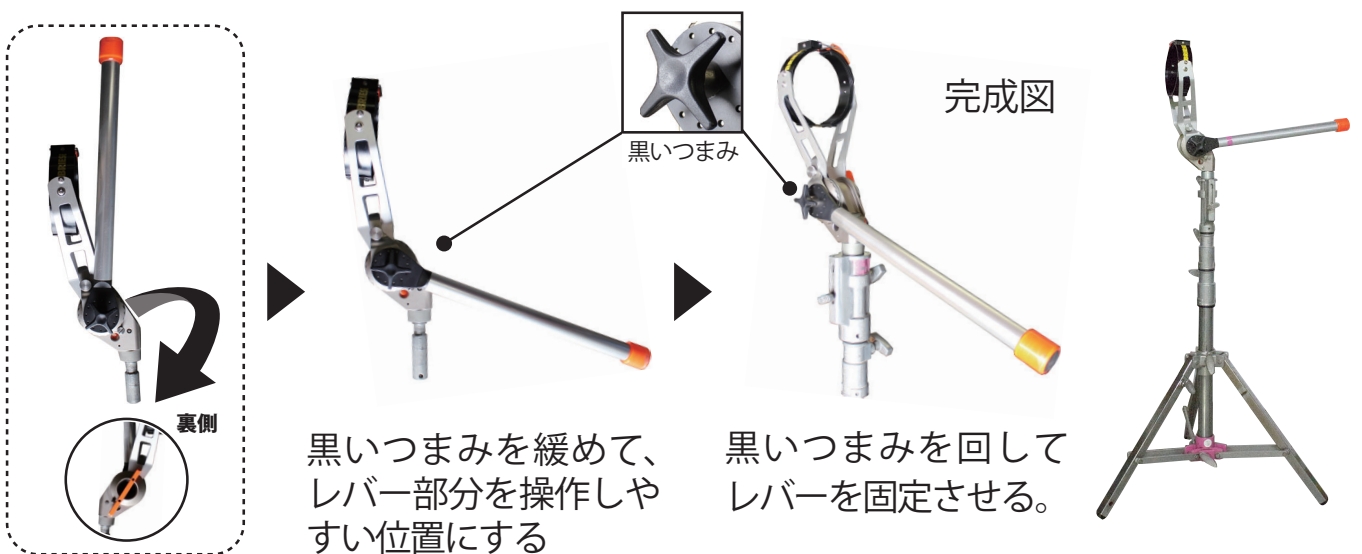
1 スタンドにスタンドマウントを設置する。

220用(ダボ29Φ)のスタンドマウント設置方法

220 用の場合はスタンドマウントを開き、固定用ピン(大) をスタンドマウントに挿し、反対側に出たピンの穴にピン(小) を挿し、スタンドマウントを固定する。



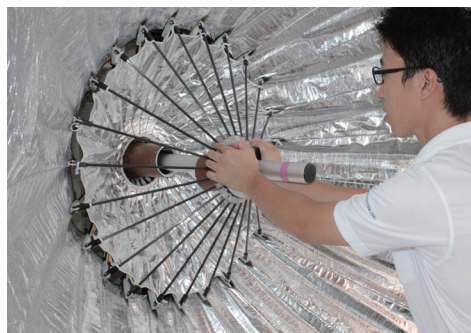
180/140/100/77用(ダボ 25Φ)のスタンドマウント設置



2 リフレクタを開いてセットアップヘルパーとガイドがある事を確認してください。



3 リフレクタを壁に押し付けて、開きます。



※芯があまりにも曲がるような押し方は避けてください。
押し当てる時は、骨を折らないようにご注意ください。

4 セットアップヘルパーを外します。

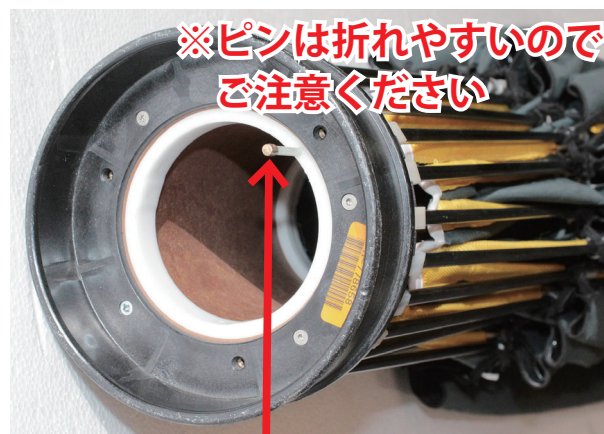
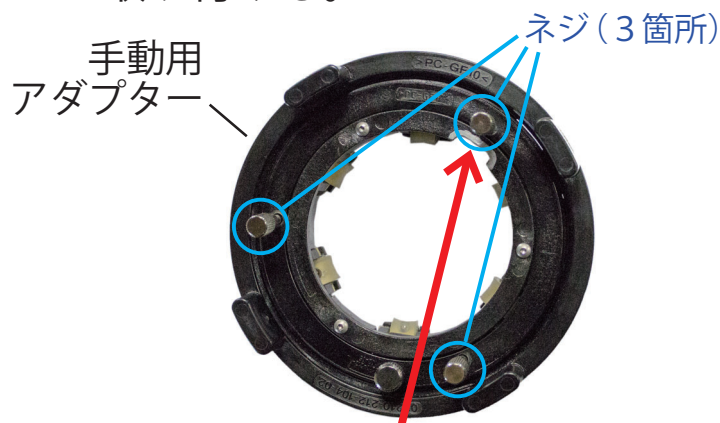


5 スタンドマウントにリフレクタを差し込み、ロック(赤いレバー)をかける。

※レバーをロック後にリフレクタが回転する事を確認してください。リフレクタが回転しない場合は正常にロックができてません。



スペーサーを止めるストッパーのリングを少し緩めてから手動用アダプターを取り付ける。



※ピンは折れやすいので
ご注意ください

アダプターの「ヘコミ」の部分とリフレクタの「ピン」の位置が合うように差し込み。アダプタの3箇所のネジを締めてください。

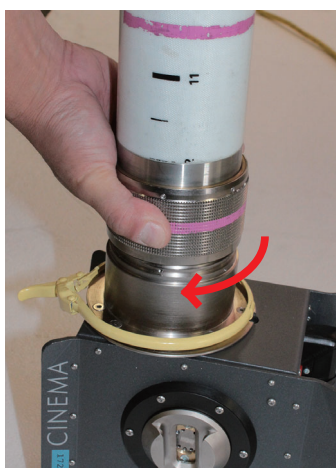
6 リフレクタからガイドを外す。



7 ランプヘッドとスパーサーを接続する。温度センサーの端子が合うように正しい向きで差し込んでください。



しっかりと差し込み



リングを回して締めます。



この位置までしっかりと差し込まれている事を確認してください。

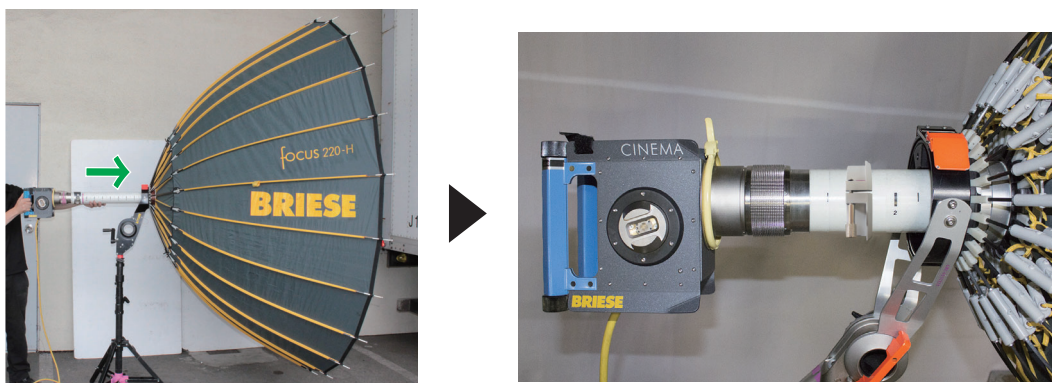
8 ストッパーに不安がある場合はスパーサーにリングをはめる。

※下振りの場合はリフレクタの外側に取り付けて、上振りの場合はリフレクタの内側に取り付けてください。

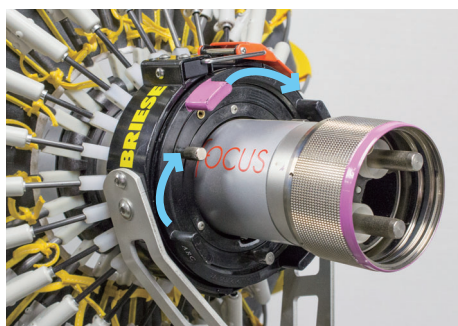


差し込んだらネジを回してロックする。

9 スタンドマウントの背面からスペーサーを水平に挿入する。

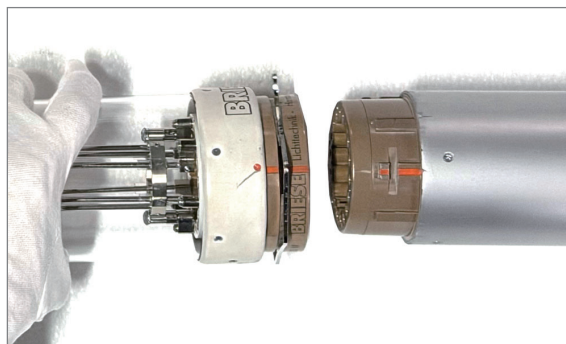


10 図のように手動アダプターの部分を時計回しでロックする。

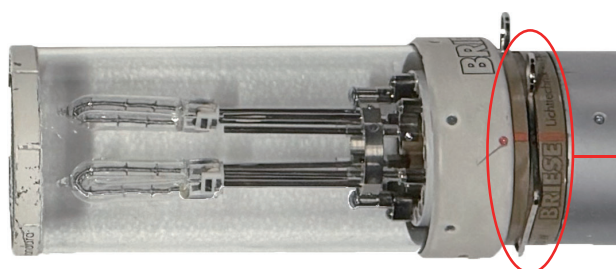


11 ランプを取り付ける

11-① パイレックスシェルをスペーサー(ブーム)に取り付ける



11-② スペーサーに直接パイレックスシェルを差し込み、パイレックスシェルに付属の固定用金具をはめて固定します。



固定用金具はパイレックスシェルについています。



11-③ 固定用金具がしっかり入ってるか確認



○ 差し込まれている状態



✕ 浮いている状態

11-④ パイレックスシェルの先端にカウンターリフレクタを取り付ける。



12 電源を接続する。



※タングステンランプが 1250W の場合は 200V、
850W の場合は 100V の電源に接続する。



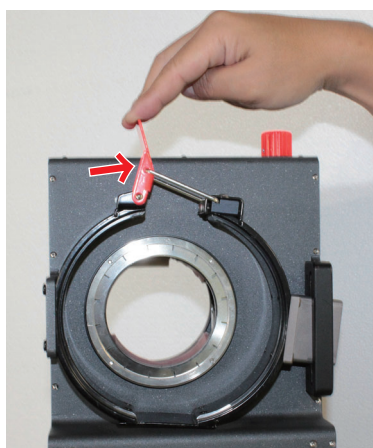
**タングステン
BRIESE 組立方法
(自動編)**

BRIESE の設置（自動編）

- ❖ 1 29Φのスタンドに E-focus を設置する。



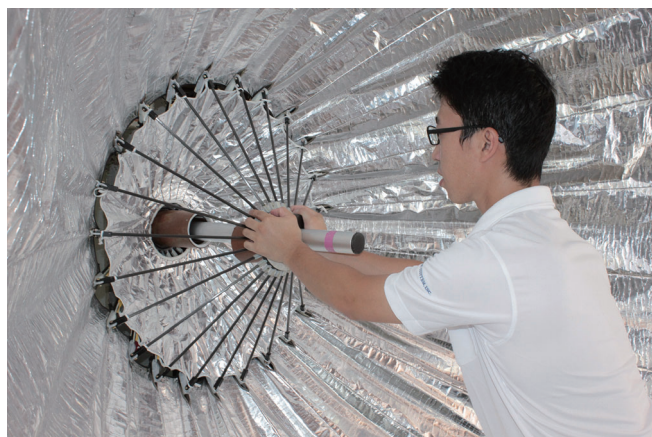
- ❖ 2 スタンドマウントの前面のロック（赤いレバー）を解除する。



- ❖ 3 リフレクタを開いてセットアップヘルパーとガイドがある事を確認してください。

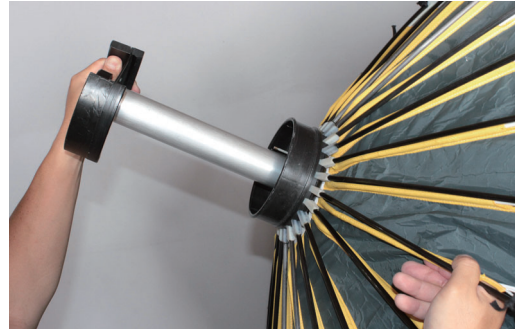


- ❖ 4 リフレクタを壁に押し付けて、開きます。
※芯と芯があまりにも曲がるような押し方は避けてください。

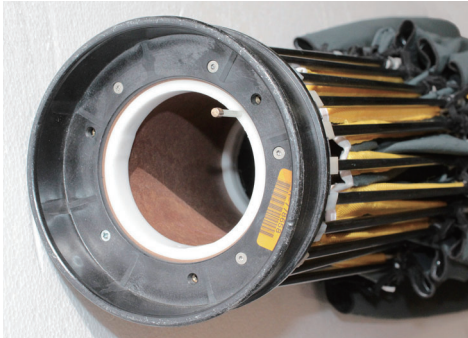


押し当てる時は、骨を折らないように
ご注意ください

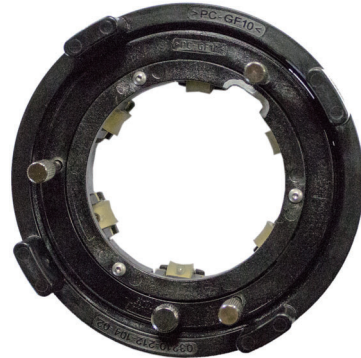
◆ 5 セットアップヘルパーを外します。



手動用アダプターは E-focus には使用できません。
★取り付けないでください

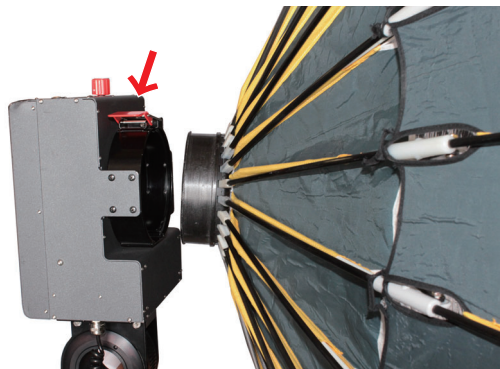


○ E-focus 用



✗ 手動用アダプター

◆ 6 E-focus にリフレクタを差し込み、ロック（赤いレバー）をかける。



※レバーをロック後にリフレクタが回転する事を確認してください。
リフレクタが回転しない場合は正常にロックができてません。

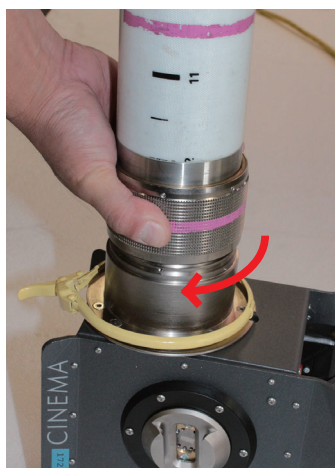
◆ 7 リフレクタからガイドを外す。



- 8 ランプヘッドとスパーサーを接続する。温度センサーなどの端子が合うように正しい向きで差し込んでください。



しっかりと差し込み

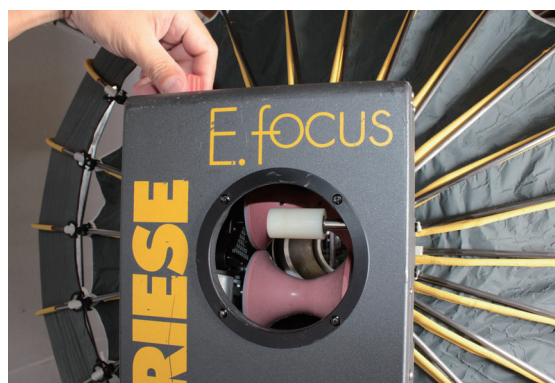


リングを回して締めます。

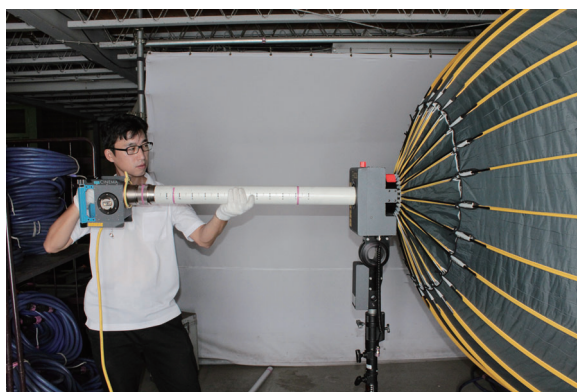


この位置までしっかりと差し込まれている事を確認してください。

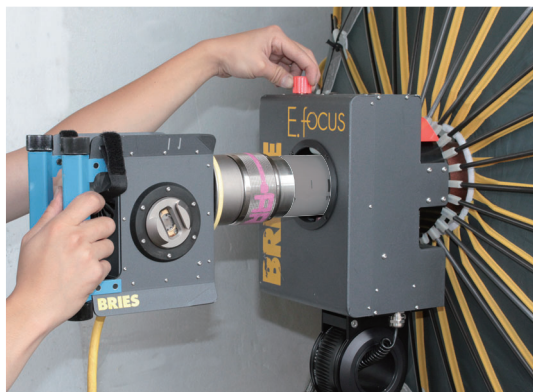
- 9 E-focus 上部のツマミを左に回して E-focus 内部の固定が緩んでいるか確認してください。



- 10 E-focusの背面からスパーサーを水平に挿入する。

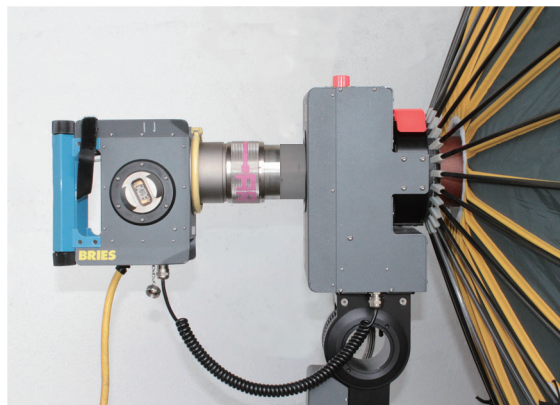
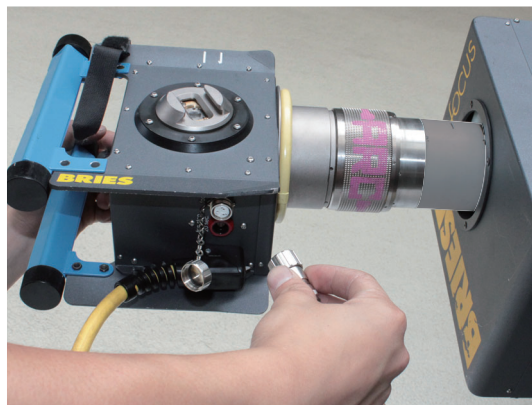


- 11 E-focusの上部のツマミを右回して締め、スペーサーを固定する。



※必ずスペーサーのグレーの部分が少し見える状態で固定してください。

- 12 E-focus から出ているケーブルをランプヘッド下面のコネクタに接続する。



※オスピンが折れやすいので向きに注意しながら差し込んでください。

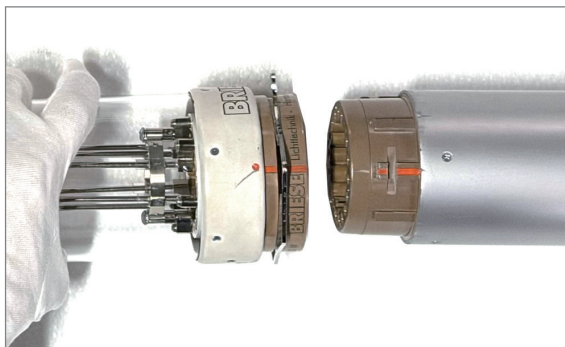
- 13 スペーサーにスイッチングリングをはめる。



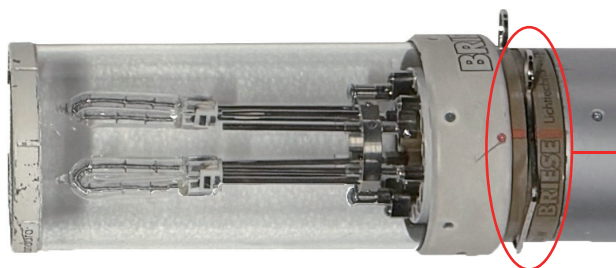
※E-focus 使用の場合はスイッチングリングをはめる事で、シボリを MAX にした時に自動で止まります。

14 ランプを取り付ける

14-① パイレックスシエルをスペーサー(ブーム)に取り付ける



14-② スペーサーに直接パイレックスシエルを差し込み、パイレックスシエルに付属の固定用金具をはめて固定します。



固定用金具はパイレックスシエルについています。



14-③ 固定用金具がしっかり入ってるか確認



○ 差し込まれている状態



✕ 浮いている状態

14-④ パイレックスシエルの先端にカウンターリフレクタを取り付ける。



15 電源を接続する。



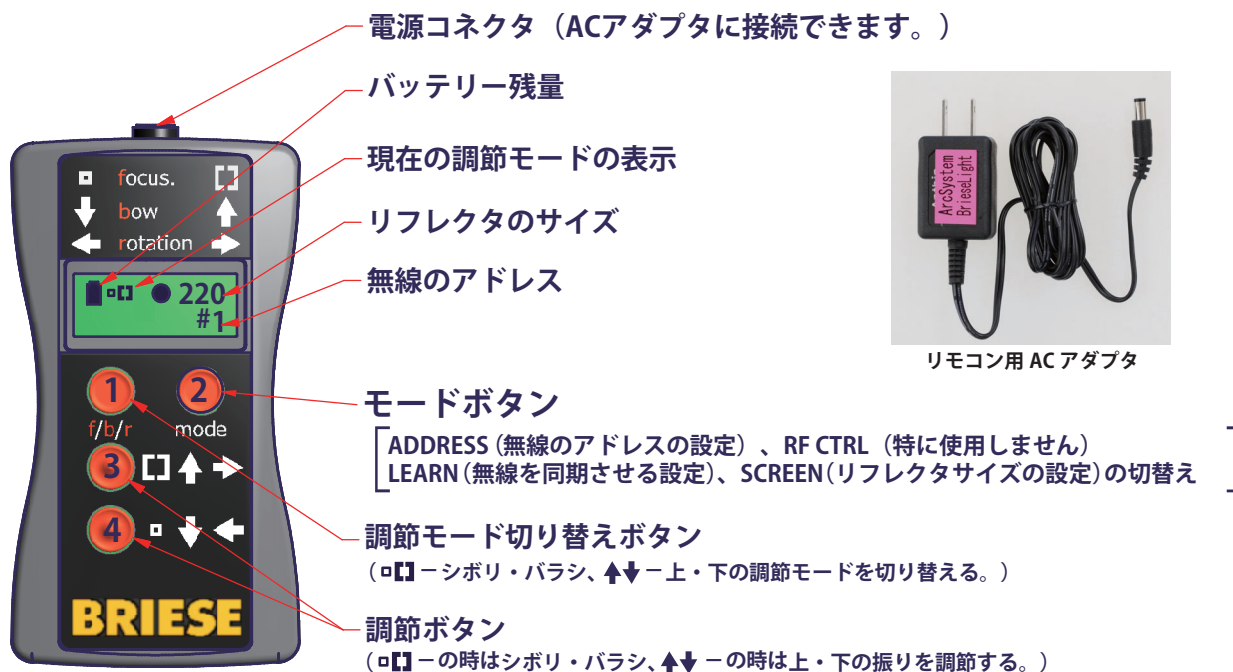
※タングステンランプが 1250W の場合は 200V、
850W の場合は 100V の電源に接続する。



分解の手順

- ① 点灯スイッチは OFF にして、メインスイッチは ON のままにしておきランプヘッドのファンを回しておく。(ランプ冷却)
- ② ランプやシェルが冷めたのが確認できたら分解を始めます。冷めたかどうかの確認は、直接シェルを触らず先端から出てくる「風」で確認してください。「風」が冷たくなったら分解のサインです。熱いままシェルやランプに触ってしまうと焼け跡がついて使用できなくなり、**請求の対象となります**ので注意してください。
- ③ メインスイッチを落とす。
- ④ カウンターリフレクタとパイレックスシェルを外す。タングステンランプヘッドを外す。
- ⑤ リフレクタからスペーサーを外す。
- ⑥ 手動用の場合、手動用アダプターをリフレクタから取り外す。
- ⑦ リフレクタにガイドを取り付ける。
- ⑧ リフレクタを閉じる。(閉じ方参照)
- ⑨ マウントを片づける。

リモコンの操作方法



アドレス設定の方法

- 1 モードボタン②を押して『ADDRESS』の画面を出し、③ ④のボタンでアドレスを決める。
- 2 モードボタン②を押して『LEARN』に設定し、E-focus 本体側の **A** ボタンを押して、そのあとリモコンの④ボタンを押す。
- 3 E-focus 本体の『adresse』の上の赤ランプが点滅し、アドレス設定が完了する。



+



リフレクタのサイズの設定方法

モードボタン②を押して、SCREENを表示し、リフレクタのサイズをボタン③・ボタン④で選択し、E-focus 本体側の **A** ボタンを長押しすると、リモコンの画面にOKと表示が出てリフレクタのサイズが設定されます。



+



リモコンの使い方

調整切り替えボタン①を押し、**□□**シボリ・バラシ、**↑↓**上・下を切替えて、調整ボタン③④でシボリバラシ・上下の振りをそれぞれ調節する。



シボリ・バラシ調節のモード



上下の振り調節のモード



←、→のモードは機能がないので
使用出来ません！！

E-focus の AC コードの 使用方法



AC コードは左図のように「くの字」状態で分解して
しまった場合などに E-focus をまっすぐにする為だ
けに使用します。

※それ以外では、使用しないで下さい！

① E-focus のコードと接続する。

※ピンの位置に注意して差し込んでください。

② AC コードを電源に接続し、E-focus を操作してください

※ AC コードは 100V/200V 対応です。

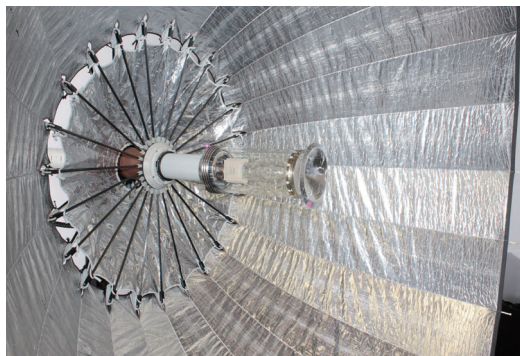


本体のボタンで動きます

ディフューザーの取り付け方法

① ランプをシボリ側に寄せておきます。

※注意:ランプがバラシ側(前側)に出ているとディフューザーが焼ける恐れがあります。



② ディフューザー端のプラスチックの部品にリフレクタの骨を通していきます。



※マジックテープが外向きになる向きで左図のよう取り付けてください。

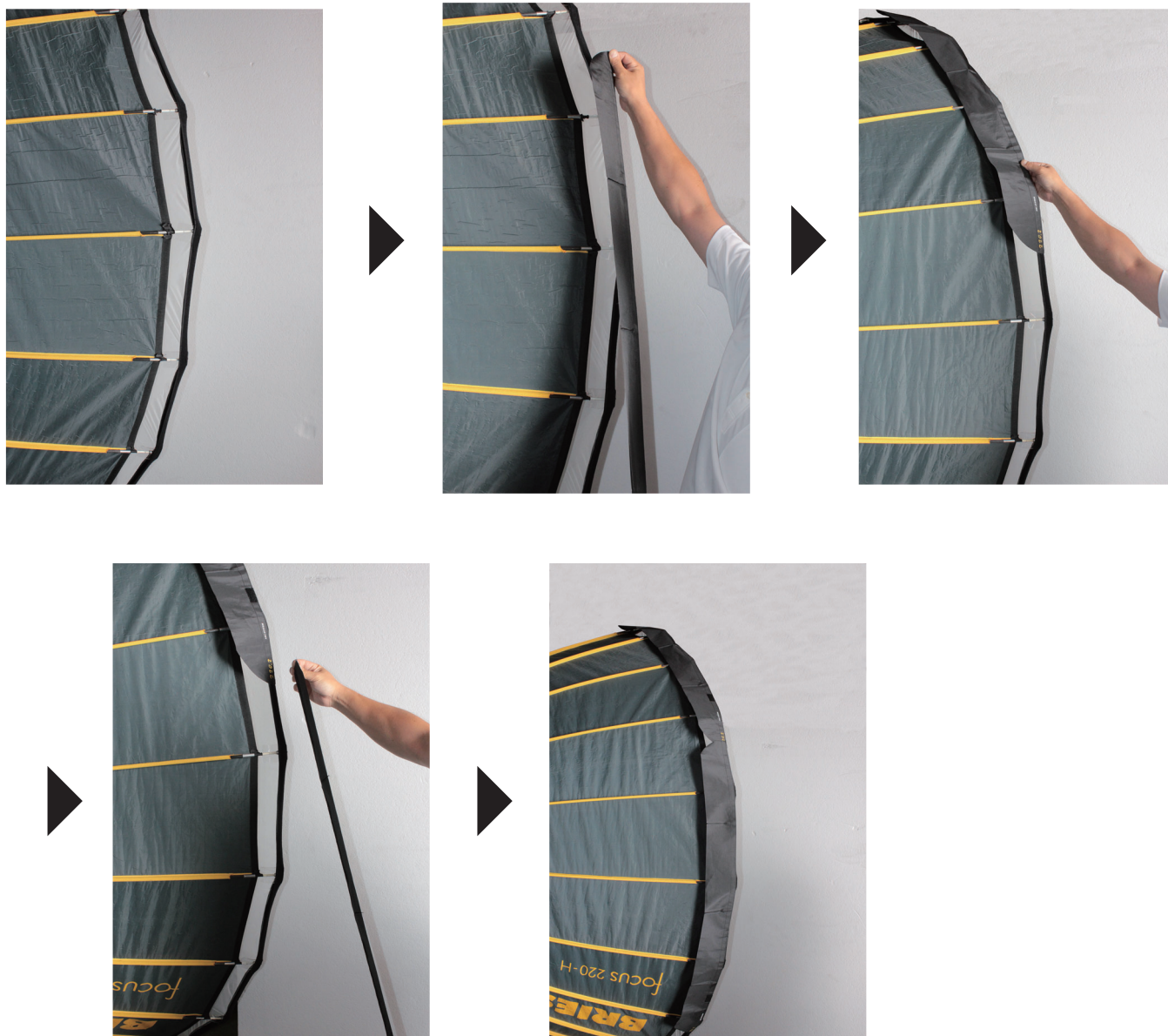
リフレクタを回しながら骨を通していきます。



③ リフレクタとディフューザーの隙間に光漏れ切り用の帯を貼ります。

※排熱の為、貼るのは2枚までです。

全て塞ぐと立ち消えや故障の原因になります。



注意

- ネタを2枚重ねての使用はできません。
- ビニールやフィルターなどは取り付けないでください。
純正以外のものは使用できません。破損につながります。

エッグクレートの 取り付け方法



エッグクレートのセット内容



エッグクレート × 1
ネタ × 2

- ① ディフューザーを使用する場合、
リフレクタの骨にエッグクレート専
用ディフューザーを引っ掛けていきます。

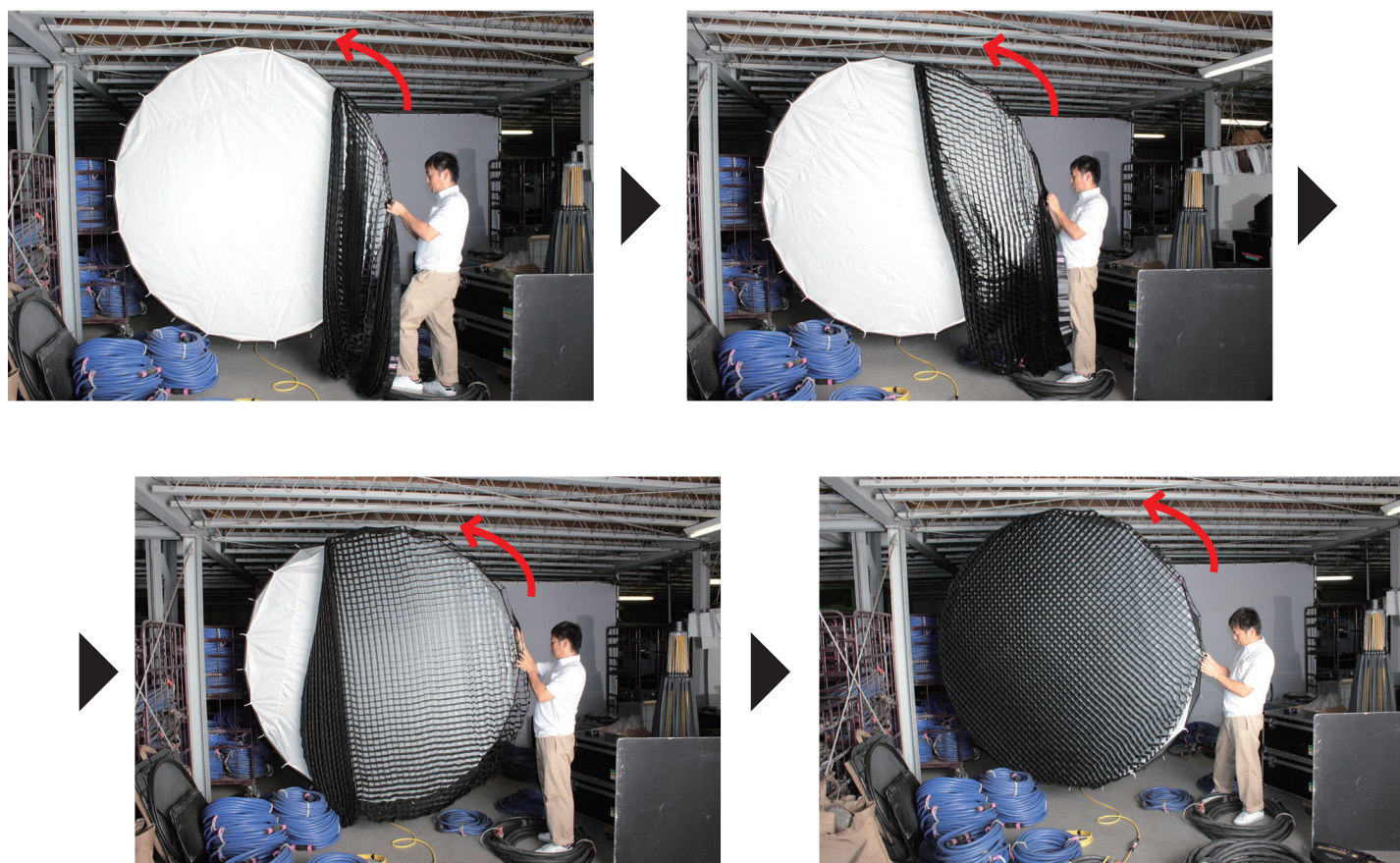


※ディフューザーは必ずリフレクタの骨 1 本おきに引っ掛けてください。
※純正以外のものは使用できません。破損につながります。



② エッグクレート端の穴をリフレクタの骨を通していきます。

リフレクタを回しながら骨を通していきます。

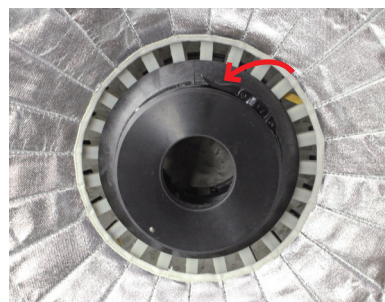


※エッグクレートのたたみ方



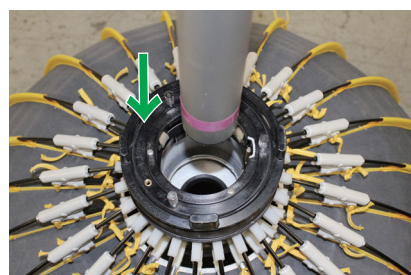
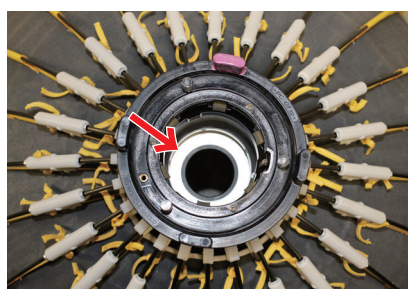
リフレクターの閉じ方 (77・100・140)

① ガイドをリフレクタに取り付ける。



※フックを矢印の方向に押して、ガイドを固定します。

② セットアップヘルパーをガイドの裏側の銀色の部分に当てます

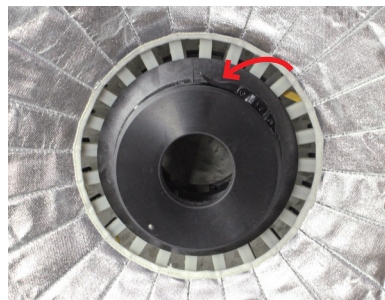
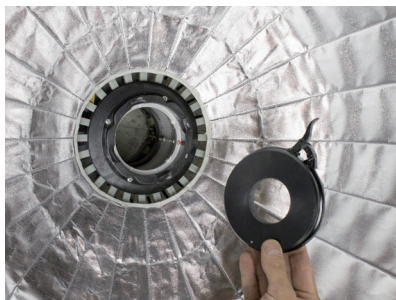


③ 上からセットアップヘルパーで叩くとリフレクタが閉じます。



リフレクターの閉じ方(180・220)

① ガイドをリフレクタに取り付ける。



※フックを矢印の方向に押して、ガイドを固定します。

② リフレクタの内部に入り、ガイド部分を持ち上げ、上に向かって強く突き上げて、下に素早く引く。(ガチッとロックが外れるまで)



